

**1. 困ったときの「三大ルール」**

これさえ知っていれば、操作を間違えてもパニックになりません。

ショートカットキー	動作	いつ使う？
<b>Ctrl + Z ★</b>	一つ前に戻る	操作を間違えた！やり直したい時。
<b>Ctrl + D ★</b>	選択を解除	点々(点線)が消えなくて他の作業ができない時。
<b>Ctrl + S</b>	保存する	作業の合間にこまめに保存しましょう。

**2. 画面の見え方を変える**

細かい部分を編集する時に欠かせない操作です。

- 拡大する: Ctrl + + (プラス)
- 縮小する: Ctrl + - (マイナス)
- 画面全体を表示: Ctrl + 0 (ゼロ)
- 画面を動かす: スペースキー を押しながらマウスでドラッグ(手のひらツール)

**3. よく使う道具(ツール)の切り替え**

キーボードの英字を押すだけで、道具を持ち替えられます。

- V … 移動ツール(写真や文字を動かす)
- B … ブラシツール(色を塗る)
- E … 消しゴムツール(消す)
- T … 文字ツール(文字を書く)
- C … 切り抜きツール(サイズを整える)
- Z … ズームツール(虫眼鏡)

**4. ブラシや消しゴムの「大きさ」調整**

メニューを開かなくても、キーボードでサイズを自由に変えられます。

- 大きくする: ] (閉じかぎカッコ)
- 小さくする: [ (開きかぎカッコ)

**20262/27**

**余談 Windows 11 のタスクバーアイコン(スタートボタン含む)を左寄せにする時**

タスクバーの何もないところを右クリック

「タスクバーの設定」を開き、「タスクバーの動作」から

「タスクバーの配置」を「左揃え」に変更する

これにより、Windows 10 のような従来の左寄せ表示にできる